

Ⅲ. 研究成果の刊行等に関する一覧表

1. 論文発表

- 1) 鳥羽 三佳代, 森脇 睦子, 佐瀬 裕子, 尾林 聡, 伏見 清秀. 診療報酬情報を用いた中心静脈カテーテル挿入に伴う重症気胸事例検出法—内部監査における診療報酬情報利用の可能性—. 日本医療・病院管理学会誌, 53(4), 15-23

2. 学会発表等

- 1) 安全管理レポートと DPC データを用いた入院患者転倒の重症化に影響を及ぼす因子分析, 第 18 回日本医療マネジメント学会学術総会 (口演), 2016 年 4 月 22 日~23 日, 福岡
- 2) DPC データを用いた子宮体癌手術関連死亡率算出の試み, 第 68 回日本産婦人科学会 (ポスター), 2016 年 4 月 22 日~24 日, 東京
- 3) DPC データを用いた婦人科悪性腫瘍手術合併症検出の試み, 第 58 回婦人科腫瘍学会 (ポスター), 2016 年 7 月 8 日~10 日, 鳥取
- 4) Calculation of inpatient mortality after surgery for uterine endometrial cancer using a nationwide administrative database, International Forum on QUALITY & SAFETY in HEALTHCARE (poster), 2016 年 9 月 26 日~28 日, Singapore
- 5) 診療報酬情報を用いた入院中の転倒転落に起因する骨折および頭蓋内出血症例の検出 -単施設における質管理のためのモニタリグ手法開発-, 第 11 回医療の質・安全学会学術集会 (口演), 2016 年 11 月 19 日~20 日, 千葉
- 6) 医療事故調査制度の経緯と現状, 日本病理学会、全国病理部・病理診断科会議, 2016 年 6 月 24 日, 愛知
- 7) 院内医療事故調査における解剖による死因究明の進め方, 医療事故調査教育セミナー2016, 2016 年 9 月 4 日, 東京
- 8) 院内医療事故調査における解剖による死因究明の進め方 -東京都の解剖支援状況について-, 2016 医療事故調査制度研修会, 2017 年 2 月 15 日 (水), 東京